

平成29年度 友愛会事業報告

○基本理念

人権尊重 信頼を得て 協働で奉仕

○基本目標

全ては利用者様のために、そして地域のために

* 地域全体の生活を守る（地域を維持する）

○基本方針

1. 法令順守を基本とした法人運営（経営）を行なう。
2. 高い技術と知識を身につけ、社会に貢献できる人を育てる。
3. 地域を守ることを念頭に、福祉活動を行う。
4. 利用者様主体の、開かれた事業運営、信頼されるサービス提供する。

○活動指針

<職員行動目標>

職員一人一人が、常に「考える」ことを大事にし、資質の向上、信頼の獲得を目指し、「思い」をもって仕事に励む。

友愛会本部

1. 活動目標

* 法令を遵守し、信頼され、透明性のある、適切な法人運営に努める。

* 本部機能を充実させ、職員が働きやすい職場づくりを行い、士気の向上に努める。

2. 実施項目

1) 理事会、評議員会

①責任ある事業執行、明確な経営管理

②重要な事業や運営について検討・協議、情報交換

・理事会 7回、評議員会 4回

・内部監査の実施 6月

③役員研修会の開催

実施していない

2) 経営体制の安定化

①利用者の増加をはかり、良好な経営を目指す。

琴引の里は、職員配置を行い、定員の受け入れができ、稼働率も良く、良好な運営となった。

愛寿園は、職員数の減により、利用制限を行ったため、経営は苦しいものとなったが、通所の稼働率が良く助かった。

②事務部門の合理化、一本化を図る。

進まなかった。30年度の課題である。

③広報・啓発活動（情報公開・広報誌・各学校訪問等）

ホームページ、フェースブックへの掲示

愛寿園だよりの発行

専門学校・高校等への訪問

地域振興課との情報共有

④地域とのつながりを持てる事業を行う。

通所・短期利用者対象の「かぞくのつどい」開催

愛寿園行事への地域の方の参加・施設開放

地域の行事への参加

美化活動

3) 人材の育成

①人事交流の実施

職員異動（介護職員2名）

②職員研修の充実（各研修会への参加、新人研修・園内研修の実施）

施設内外の研修会への参加

③資格取得の推進

介護福祉士 1名 介護支援専門員 1名

社会福祉士 1名 調理師 3名 合格

④人材確保（役職員全員で取り組む）

新規採用 介護職員2名、調理職員1名、事務職員1名、
パート職員数名

⑤職員の思いの共有（目標の設定、個人面談実施等）

面接の実施

4) 飯南町福祉協議会の活動への協力

研修や広報等、新しい取り組みとして行うことが出来た。

さらに充実した活動が行えるよう協力していく。

5) 飯南町包括推進局の活動への協力

参加・協力できた。

6) 地域の方を交えた研修会の開催

9月21日 「認知症の人への対応」 参加者59名

7) 事故、苦情等への迅速適切な対応

迅速に対応できた

8) 衛生管理の徹底による、各種感染症予防

風邪の感染はあったが、その他の感染症の発生はなかった。

9) 施設の老朽化による不具合が生じやすいので、利用者様への負担・運営

の停滞を招かないよう、施設・機器の管理を行う。

・老朽化による更新

(琴) 空調設備 1000万円

(愛) 高架水槽 500万円、ボイラー 1800万円

友愛会長期計画による各事業所の運営

1) 愛寿園建て替え計画進展なし

2) 琴引の里修繕 優先順位に従い着手

平成29年度 理事会・評議員会・監査

I. 法人本部

理事会

第1回 理事会

平成29年 5月29日 琴引の里会議室

第 1号議案 社会福祉法人友愛会 平成28年度事業報告、収支決算について

第 2号議案 評議員会運営規程の制定について

第 3号議案 理事会運営規程の制定について

第 4号議案 役員、評議員及びその他の委員報酬等支給基準について

第 5号議案 定時評議員会の招集について

第 6号議案 理事、監事の選任について

第 7号議案 就業規則の変更について

報告事項 理事長の職務執行状況について

第2回 理事会

平成29年 6月15日 琴引の里会議室

第 8号議案 理事長の選任について

第3回 理事会

平成29年 9月 4日 琴引の里会議室

第 9号議案 平成29年度福祉事業第1次補正予算（案）について

第10号議案 評議員会開催日及び議事に付すべき事項について

協議事項 1.愛寿園ボイラー老朽化に伴う対策工事について

2.愛寿園職員不足による定数削減について

3.愛寿園建替えについて

第4回 理事会

平成29年11月 6日 琴引の里会議室

第11号議案 平成29年度福祉事業養護老人ホーム琴引の里第1次補正予算（案）承認

について

- 協議事項 1.愛寿園ボイラー老朽化に伴う対策工事について
2.愛寿園職員不足による定数削減について
3.愛寿園建替えについて
4.給与規定の変更について

第5回 理事会

平成29年11月27日 琴引の里会議室

第12号議案 平成29年度福祉事業第2次補正予算(案)承認について

第13号議案 評議員会開催日及び議事に付すべき事項について

- 協議事項 1.給与規定の変更について
2.愛寿園建替えについて

第6回 理事会

平成30年1月30日 琴引の里会議室

第14号議案 就業規則、育児・介護休業に関する規定、給与規定の変更(案)承認について

- 協議事項 1 愛寿園建替えについて

第7回 理事会

平成30年3月13日 琴引の里会議室

第15号議案 平成29年度福祉事業第3次補正予算(案)及び
公益事業第1次補正予算(案)承認について

第16号議案 平成30年度事業計画及び収支予算(案)承認について

第17号議案 表彰規程の変更(案)承認について

第18号議案 臨時評議員会開催日及び議事に付すべき事項について

- 協議事項 愛寿園建替えについて

評議員会

定時評議員会

平成29年 6月15日 琴引の里会議室

第1号議案 平成28年度事業報告、収支決算について

第2号議案 役員、評議員及びその他の委員の報酬等支給基準について

第3号議案 理事、監事の選任について

報告事項 1.平成29年度事業計画、収支予算について

2.評議員会運営規程の制定について

第2回 評議員会

平成29年 9月21日 琴引の里会議室

第4号議案 平成29年度福祉事業第1次補正予算（案）について

第3回 評議員会

平成29年12月 8日 琴引の里会議室

第5号議案 平成29年度福祉事業第2次補正予算（案）について

報告事項 平成29年度上期決算報告

第4回 評議員会

平成30年 3月20日 琴引の里会議室

第6号議案 平成29年度福祉事業3次補正予算（案）及び
公益事業第1次補正予算（案）承認について

第7号議案 平成30年度事業計画及び収支予算（案）について

法人監査

平成29年 5月 16日・17日 (2日間)

平成29年10月 23日・24日 (2日間)

内部監査

平成29年 6月 20日

平成29年度 愛寿園事業報告

1. 運営方針

理念を念頭に置き、「社会人として立派な人材の育成」「利用者、家族様とともに一緒になって歩む」そして「施設だからできないことがないよう」職員一同、力をあわせて、職員も利用者様も居心地のいい施設を作る。

一人一人の生活の延長上に、施設があるという考えのもと、在宅支援や在宅復帰も視野に入れた、施設運営を行う。

2. 行動目標

- * 明るい笑顔と、誠実な対応
- * 少数精鋭を目指す

3. 実施項目

1) 「望まれる生活」の推進をはかる

①各職域とも、常に業務の改善を図り、生産性の向上を図る

年度当初は、昨年度の死亡退所の増と待機者の低下により利用者の入所の低迷があったが、4～7月間に8名の入所を行った。しかし、8月より職員の減少があり、利用制限を行ったため、施設・短期の稼働率が低くなり、収入の減少となった。通所は、新しい取り組みも行い、稼働率も上がった。

<利用状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	稼働率
施設	63.1	65.3	65.9	68.0	69.8	70.2	69.4	68.6	63.9	63.9	62.3	61.2	66.0	82%
短期	8.6	12.6	10.1	8.5	6.2	6.4	6.4	5.6	5.5	4.6	5.2	5.1	7.1	79%
通所	14.9	13.7	15.1	15.7	15.1	15.4	14.7	15.5	14.1	13.6	14.4	14.1	14.7	82%
居宅	65	66	66	68	64	67	68	68	66	66	66	67	66.4	95%

入所 10名

退所 14名 (内 看取り9名、在宅へ1名)

②「喜ばれるケア」「買ってもらえるサービス」を意識し、ケア計画の充実、サービス内容の見直し、改善を行う。

職員の減少はあったが、ケアの質は落とさぬよう、外出支援をはじめ、個をみつめた対応を行う努力を全職員で行った。

③感染、事故等「予防」に力を入れ、安全な生活を提供する

- ・感染：12月と1月に 風邪の発生があったが、その他の感染症の発症はなかった。
- ・事故：4月に1件あり、保健福祉課に報告し指導があった。入院されたが 短い期間での退院となった。

今後も、予防に力を入れていく。

④介護保険外サービスについて実費徴収を行い (間食、入院管理、送迎、看取り)

充実したサービス内容とする。

- ・間食については、飲み物の種類も多くし、選べる楽しさも感じてもらえ、内容的に例年より良いものとなった。
- ・送迎費を徴収することにより、ご家族様としては、外出等の希望の気兼ねが少なくなったと思われる。
- ・園での家族の宿泊は、延16日の利用があった。

⑤苦情件数

愛寿園（9件） 短期入所（1件） ディサービス（1件）

2) 職員の資質の向上を図り、「必要とされる人材」づくりを行う

①県内外の研修会への参加（参加後、研修発表会の開催）

月	日	内 容	場 所
6	24	新任職員研修	出雲
	30	雲南地区栄養士会研修会	木次
7	2	高齢者の急変予防と対策	岡山
7~10		認知症実践研修	出雲
9	11	ケアマネ研修会	三刀屋
	14	中国地区老人福祉施設研修大会	松江
10	11	送迎に関するマナー・リスクマネジメント	出雲
11	12	看護師技能研修会	松江
	22	朝夕厨房無人化運営セミナー	松江
12	9	在宅医療介護他職種合同研修会	松江
2	10	倫理検討ファシリテーター養成研修	出雲
3	4	支援者のための成年後見活用講座	大田
		包括推進局・福祉施設協議会の研修会	町内

職員不足もあり十分に行うことが出来なかった。

②定期的な園内研修会の開催

月	日	内 容
4	27・28	事故防止研修
5	18・	褥瘡予防研修
6	21・28	食事摂取について
	28	福祉用具の使い方とメンテ
7	5・6	感染対策研修
	4・8	調理職員衛生研修
	20・21	身体拘束廃止研修
8	22・23・24	救急法研修
9	14	拘束について
	21	認知症研修
	13・28	褥瘡予防研修会
10	24・31	事故防止研修会

11	16	組織作りについて (チーム愛寿園)
	28・29	感染対策研修会

計画通り行うことが出来た。

③資格取得の推進

合格者

介護支援専門員 1名 看護専門学校 1名 (H30年度入学)

介護福祉士 1名 調理師 3名

④職員個々の目標設定、自己評価、他者評価、個人面談を行う

2～3月実施 (合わせてストレスチェック実施)

3) 地域とのつながりを強化し、情報発信に力を入れる

①総合事業としての取り組み実施

「体操+買い物」事業参加 毎月4回

包括・公民館・愛寿園と協力して実施

②施設の地域への開放

放課後・夏休み : 小学生・高校生5名利用

敬老会 : 地域の方 15名来園

③メイン行事として、「夏祭り」の実施

8月4日実施 地域の方等 50名来園

④行政、公民館等のイベントへの参加協力

10月7日 健康まつり

福祉用具展示・使い方説明、食事の展示、愛寿園紹介 (写真の展示)

手作り小物販売 (収益は義援金)

⑥小中学校、高校生徒への福祉学習の推進

頓原中学校 : ゲストティーチャー (5月)

⑦地域の美化活動

エルシィ前歩道の花壇の清掃実施 (国土交通省と共同)

⑧その他

・福祉新聞に掲載8月 「ポジショニングと移乗」

・実習生受け入れ

月	日		人数
4	25・26	飯南高校福祉体験	5名
5	1～	島根リハビリテーション学院	1名
6	12	飯南高校福祉実習	5名
7	3～28	島根リハビリテーション学院	1名
	4～25	トリニティー介護福祉専門学校	1名
8	25	中学校職場体験	1名
10	3～5	飯南高校インターシップ	1名
	30～17	島根リハビリテーション学院	1名

	30～22	島根総合福祉専門学校	1名
11	14～12/12	トリニティー介護福祉専門学校	1名
1	22～2/23	島根総合福祉専門学校	1名
2	26～	島根リハビリテーション学院	1名

・利用者家族の集まり

「かぞくのつどい」開催 3回実施 (延 22名参加)

「かぞくのつどい通信」 1回発行

・慰問

月	日		人数
6	12	飯南高校	5名
8	20	老人クラブ	4名
11	8	小学校	9名
12	20	老人クラブ	4名
	21	西正寺仏教婦人部	17名
3	19	飯南高校	5名

4) 在宅での生活への支援に力を入れる

①新しいサービス（介護保険対象、介護保険対象外とも）の構築

・配食サービス 延28食利用

・オムツなどの介護にかかわる物品の使い方指導の拡大、斡旋 18名利用

・デイサービスの短時間利用 延40名利用

5) 職員の講師派遣

5月 やまゆり苑

6・9月 包括推進局介護福祉部会

11月 出雲医療看護専門学校

7) 監査、調査

9月7日 県監査（施設）

1月16～18日 大東税務署

平成 29 年度事業報告

養護老人ホーム 琴引の里
 特定施設入居者生活介護事業所 琴引の里
 訪問介護支援事業所 琴引の里

・入所者利用実績について

施設入所 定員 78 名

短期入所 定員 2 名

	年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
施設	28	人	75.13	75.81	73.33	72.13	70.29	70.83	72.26	75.47	76.16	76.23	76.57	75.39	74.12
	29	数	74.23	76.35	76.63	77.03	78.00	78.00	77.71	76.60	76.13	76.32	76.79	76.58	76.70
	差														2.58
短期	28	人	1.00	1.00	1.13	1.00	0.94	2.00	1.00	0.00	0.00	0.94	1.21	1.00	0.94
	29	数	1.00	0.00	0.27	0.00	1.71	1.70	1.00	0.00	1.42	1.68	0.71	0.39	0.82
	差														-0.12

- 施設入所者は、年間平均で 76.70 名となっており、10 名の方が入所され、退所については 9 名（死亡退所者 7 名、他施設が 2 名）で、3 月末現在においては、合計 77 名（男性 23 名、女性 54 名）で平均年齢 87.6 才となりました。
- 短期入所者は、定員 2 名のところ年間平均で 0.82 名の利用者となりました。
- 入所者の傾向として、高齢・重度化の入所者が増えており、介護支援の比重が増大している現状や、対応する居室が限られるなどの状況から、重度化対策が急務となっています。

4. 要介護認定者について

年度	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
29 年 3 月	2	1	5	1	2	8	6	25
30 年 3 月	2	1	3	0	3	12	7	28

- 29 年度収入は前年度比較で、措置費収入 7,162 千円増、短期入所収入 159 千円減、介護保険収入 6,774 千円増で、措置費・短期入所・介護報酬を合わせた収入では、13,777 千円の増加となり、その他の収入増加分 2,986 千円を合わせた 16,763 千円が前年度比較での収入総額の増加となりました。
- 29 年度支出は前年度比較で、人件費 10,107 千円増、事業費 1,220 千円増、事務費 1,603 千円増となり、その他の支出増加分 1,143 千円を合わせた 14,073 千円が前年度比較での支出総額の増加となりました。

7. 29年度事業活動報告について

別紙1

8. 29年度施設内・外研修報告について

別紙2

9. 29年度修繕工事・環境整備・備品等の購入について

総額 17,877 千円（うち資産計上 12,397 千円）で行いました。

内訳 修繕工事 14,893 千円・環境整備 577 千円・備品等の購入 2,407 千円

10. 29年度指導監査及び立入検査について

① 訪問介護支援事業所琴引の里

指導監査日：平成 29 年 7 月 27 日

指導監査者：島根県高齢者福祉課

② 琴引の里医務室

立入日：平成 29 年 11 月 16 日

立入検査者：島根県雲南保健所

○上記においていずれも指摘事項はありませんでした。

29年度 施設内・外研修報告

別紙2

月 日	研 修 名	摘 要
4月27日	飯南病院標準予防策勉強会	2名
4月28日	飯南病院標準予防策勉強会伝達研修	9名
5月8日	雲南地域介護支援専門員研修会 「ケアマネージャー、リハビリテーション職との連携」	1名
5月26日	雲南地域介護サービス研修 「部下との信頼関係を築くために」	1名
6月5日	県老協 「地域包括ケアシステム構築に向けた島根県の取り組み」	1名
6月28日	飯南町地域包括ケア推進局介護・福祉部会研修会 「福祉用具のあれこれ」	1名
6月30日	雲南地区栄養士会研修会	1名
7月4日	友愛会：衛生管理に関する研修会	9名
7月11, 12日	「福祉用具のあれこれ」伝達研修	20名
7月14日	飯南町自立支援型ケア研修会	1名
7月25日	飯南町自立支援型ケア研修会伝達研修	11名
7月26日	県老協「介護業務の効率化を考える研修会」	1名
8月10日	社会福祉施設における安全衛生管理研修	1名
9月11日	雲南地域介護支援専門員ケアマネジメント研修会 「総合事業の現状と課題」	1名
9月15日	飯南町地域包括ケア推進局介護・福祉部会研修会 「身体拘束について考えてみよう」	2名
9月21日	友愛会主催認知症講演会 講師金山千夜子	17名
10月3日	雲南地域感染症研修会	5名
10月19日	飯南町地域包括ケア推進局介護・福祉部会 職種別研修会	4名
10月25日	県老協人材育成研修会 「介護現場を魅力的に変える戦略とは」	1名
11月8日	県老協研修大会 記念講演「介護から日本を変える」	1名
11月22日	朝・夕厨房無人化運営セミナー	1名
11月29, 30日	雲南地区福祉施設協議会施設長会視察研修会	1名
12月2日	地域ケアフォーラム2017 テーマ「地域」	2名
12月7日	飯南町地域包括ケア推進局介護・福祉部会研修会 「保清の本質から考えよう」	2名
3月5日	県老協総会及び研修会「平成30年度経営戦略を考える～介護保険制度改定の全容解説とその対策～」	1名
3月14日	飯南町地域包括ケア推進局介護・福祉部会研修会 メンタルヘルス研修会	1名

毎月 第2火曜日	飯南町高齢者等サービス調整会議	1名
毎月1回	飯南町福祉施設協議会会議	1名
毎月1回	飯南町地域包括ケア推進局介護・福祉部会会議	2名